

スウェーデンの就学前学校にて、  
 野  
 外  
 で絵を描く子ども。



民主主義教育は乳幼児期から始まっている!政治への諦念と  
 権威主義を斥け、参加の意識を育む豊かな保育実践の手引き

## 幼児から民主主義

スウェーデンの保育実践に学ぶ

エリサベス・アルネール&ソルヴェイ・ソーレマン

伊集守直・光橋 翠 訳

特別寄稿:宮武慎一「子どもたち自身が未来を切り開く」

◆ジャンル:民主主義教育/保育・幼児教育

スウェーデンでは投票率が毎回八〇パーセントを超える。「自分の一票が国の未来を変えられる」という民主主義への信頼を表す数字と言えるが、何とこの国では、民主主義に関する教育が幼児期から行われているのだ。民主主義と聞くと、何か堅苦しいことを想像してしまうかもしれない。ましてや、「幼児に民主主義が理解できるのだろうか?」とも思ってしまうだろう。就学前学校(日本の保育園と幼稚園)の教師を務めてきた本書の筆者たちは、「民主主義に年齢は関係ない」と断言する。彼女たちのメッセージはいたって明快で、「民主主義は日常の保育のなかでこそ実現できる」というものである。

オムツをどう替えるか、給食で何を食べるか、規則に従うか従わないか——日々の保育現場で起こるちよつとしたいざこざは、すべて民主主義を促進するチャンスであり、子どもも主権者の声を聴く大切な機会でもある。子どもは自らの声が聴かれ、それが身の周りに影響を与えるという経験を通して、初めて社会を形成する一員として自ら未来を思い描くようになる。もし逆の経験が積み重なると、無力感に襲われ、権力に頼るように

なるだろう。本書を読むと、このような学習が生まれたときから始まっていることがよく分かる。

スウェーデンの「就学前教育のナショナル・カリキュラム」には、「子どもが自らに関係するあらゆる決定に参加できるように」と記されている。筆者らは、「子どもたちは、自分の声を聴いてもらえる環境があれば、参加を通して民主主義を発展させることができる」と述べたうえで、「私たち大人は、それに応えるだけの準備ができているのか?」と問いかける。子どもが影響力をもつ機会に至る所にあるわけだが、それに応えられるだけの準備ができていなければ見過ごしてしまうことになる。具体的な実践例が豊富に盛り込まれている本書を読めば、子どもとの向き合い方が変わるかもしれない。(みつはし・みどり お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科特別研究員)

ISBN978-4-7918-1191-2 8月10日刊

四六並製 二四四頁 予二二〇〇円

スウェーデンにおける

野外保育のすべて

好評刊  
 「森のムツレ教室」を取り入れた保育実践」  
 E. エングゴード/高見幸子・光橋 翠 訳

二六四〇円

著者 Elisabeth ARNÉR & Solveig SOLLERMAN スウェーデンで就学前学校の教師として勤務する傍ら、自治体および研究機関と協力して全国の就学前学校で民主主義と子どもの影響力について研究・実践指導・講演を行う。宮武慎一 (福)調布白雲福祉会理事長、保育園「バイオニアキッズ」運営。



オランダの高齢者住宅の一例。

単に公助を放棄するだけの棄民政策ではない、「その人の幸福」に立脚する高齢者福祉の世界最先端を詳細報告!

# オランダ・ミラクル

人と地域の「力」を信じる高齢者福祉

松岡洋子

◆ジャンル:高齢者福祉/介護保険制度/ケア

いまヨーロッパでは、「アセットベースト・アブローチ」とか「ポジティブヘルス」など、新しい概念の嵐が吹き荒れている。「できないこと」に対してサービスを提供するのではなく、個人や地域の資源（アセット）に目を向けて、その人の「well-being（幸福）な日常」を自分で取り戻せるようにサポートしていくものである。二〇一五年がまさにその転換点となり、オランダはもともとドラステイックな変革を遂げている。

オランダでは、一九六八年に創設された介護保険を重度者のみを対象とする制度に変更し、家事援助やデイ・サービスなどは社会支援法に基づき自治体の仕事とした。そのうえで「自立と社会参加」を理念として介護保険を抑制しようとしている。自治体や事業所では次のような言葉を数えきれないくらいに耳にした。

「福祉国家は終わった。国が何でもしてくれると思ったら大間違い。まず『あなた自身は何ができますか?』が問われ、次に家族、友人知人、地域のボランティア組織による支援の可能性を探る。いずれも可能性がないときに初めて『福祉サービス』が使える」

この国では、制度的サービスはインフラオーマル資源を補完するものとみなされ、大胆なコベルニクスの転換が成し遂げられている。まさに「インフォーマルファースト」である。

これを可能にするのが、国民の四〇パーセント以上が行っているというボランティアである。彼らを組織化する「福祉組織」が、介護組織をはじめとするさまざまな機関とプラットフォームを形成しており、「コ・プロダクション（協働）」しているのだ。また、自治体も介護組織も、常にイノベーションに挑戦している。これが、水（運河）と闘いながら市民社会を形成してきたこの国の「オランダ・ミラクル」である。

本書では日本における先進事例も紹介しつつ、「人と地域の『力』」を活用していくための方策を提言する。読了後、「介護」に対する考え方が変わることになるだろう。

（まつおか・ようこ）

ISBN978-4-7948-1190-5 8月下旬刊

四六並製 四〇〇頁 予三七四〇円

好評刊  
デンマークの高齢者福祉と地域居住  
（最期まで住み切る住宅力・ケア力・地域力）  
松岡洋子 三三〇〇円

著者 東京家政大学人文学部教育福祉学科准教授。「エイジングインプレイス（住み慣れた地域でその人らしく最期まで住み続ける）」をテーマに住まい・ケア・地域の研究に携わる。社会福祉士、博士（社会福祉学）。著書に「エイジング・イン・プレイス（地域居住）と高齢者住宅」「デンマークの高齢者福祉と地域居住」など。



学びはいつ、どんな時に「挫折」するのかを見きわめることが重要だ。

「学びは必ず挫折する」という前提から出発、その契機を理解し指導や支援の仕方を変革することで教室を変える具体策を指南。

# 挫折ポイント

逆転の発想で「無関心」と「やる気ゼロ」をなくす

アダム・チェインバーリン & スヴェタスラヴ・メイジック  
福田スティーブ利久・吉田新一郎 訳

◆ジャンル:教育

時計を見たら一〇時半、ポーツと考える事をして再び時計を見ると、三分しか経っていません。……そんな経験、みなさんにはありませんか。とくに学校においては、このような経験が広く共有されていることでしょうか。私の周りにいる大学生も「ある、ある！」と言っています。本来、学びたいという気持ちは「人間が生まれもった欲求」のはずです。しかし、いつしかそのような気持ちは消え去り、学ぶことに対してマイナスのイメージをもつようになった人が多いのではないのでしょうか。学校現場において、このような現象は永遠の課題ともなっており、いまだに解決方法は見出されていません。「学習への動機づけ」に関しては戦後とくに盛んに言われるようになりましたが、当時発表された論文を読んでも二一世紀の現状とさほどズレがありません。つまり教育現場は、八〇年にわたって同じ問題を抱えたままだということです。そろそろ異なった視点からの解決方法を考えなければなりません。

「挫折ポイント」とは、「努力ができなくなったり、やる気が弱まったりする瞬間」を指します。つねに全力投球ができる人、やる気を出せる人は、実はいません。何かをあきらめたり、挫折する瞬間

は誰にでもあるものです。本書ではそうした人間の本性を理解した上で、「やる気」とは何かを考え、議論し、実践につなげていくための方策が示されます。具体的には、学習者の「挫折ポイント」がどこにあるのかを把握し、挫折しないような指導法や学習支援法を紹介していきます。さらに、すでにあきらめている、挫折している学習者に対する対処法や、「やる気」を高めるヒントも紹介されています。

「挫折ポイント」という新しい視点から見ると、すでに実践されている「主体的対話的な深い学び」の多くが実は表面的なものにとどまっていることが明確になり、それが「やる気」に大きな影響を与えることも分かってきます。学習者一人ひとりのあきらめや挫折の契機を理解し、指導や支援の仕方を変革することで教室は変わる——本書を通じてその実践に踏み出していただければ幸いです。(ふくだ・スティーブ・としひさ 文教大学教員)

ISBN978-4-7918-1189-9 8月下旬刊

四六並製 二六八頁 予二六四〇円

刊 評 好  
私にも言いたいことがあります！  
(生徒の「声」をいかに授業づくり)  
D・ブリス/飯村孝史・吉田新一郎訳 二六四〇円

著者 Adam CHAMBERLIN オハイオ州コロンバスのフランクリン・ハイツ高校(公立)社会科教員。学校や教育委員会を対象とするリーダーシップ関連の委員会にも貢献。Svetoslav MATEJIC 同校歴史教員。チェインバーリンと同じリーダーシップ関連の委員会に参加する他、サッカーコーチも務める。

太陽はきつとどこかで  
輝いているM・グルエンバウム十丁・ハサククロウイノ  
林 幸子・酒井佑子 訳〔ホロコーストの記憶〕 人類は残虐行為に  
うち勝つことができると教えてくれる感動  
の物語(M・テユカキス、著ササキセツ子知事)。  
四六並製 二二六頁 二七五〇円最新刊  
ISBN978-4-7948-1183-7改訂新装版  
テレジンの  
子どもたちから

林 幸子 編著

〔ナチスに隠れて出された雑誌「WEDDEL」  
より〕 極限状態の中で子どもたちが残  
した表現。ロングセラー待望の新版。  
A5並製二五六頁カラー口絵八頁二九七〇円最新刊  
ISBN978-4-7948-1184-4

## 善のはかなさ

T・トドロフ 編著キリスト教書及びコメントノ  
小野 潮 訳〔ブルガリアにおけるユダヤ人救出〕  
無力感を克服した人々の行動・感  
情はいかにして「善」を到来させたのか。  
四六上製 二四八頁 三三〇〇円最新刊  
ISBN978-4-7948-1180-6フォトジャーナリストが撮った  
世界の現実

川畑嘉文

〔無関心のすぐそばにある人生〕 「光  
の当たることのない人々」の側に立ち、地  
を這い続ける著者渾身の問題提起の書。  
四六並製 二二六頁 二四二〇円好評刊  
ISBN978-4-7948-1176-9増補版  
現代社会用語集

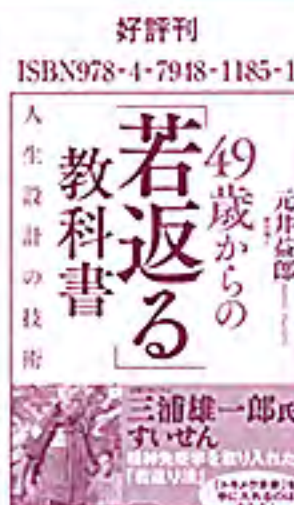
入江公康

〔「社会」を学びたい若者のバイブル、初  
版後3年間の激動とコロナ禍をふまえ  
最新キーワードを追補した待望の新版。  
四六変型並製 二二八頁 一八七〇円最新刊  
ISBN978-4-7948-1188-2ラテンアメリカ  
地球規模課題の実践

畑恵子・浦部浩之 編

貧困・差別・暴力なきグローバル  
世界を築くために、世界の市民はラ  
テンアメリカから何を学ぶべきか。  
A5並製 三三四頁 三三〇〇円『ラテンアメリカ時評』他紹介  
ISBN978-4-7948-1168-449歳からの  
「若返る」教科書

元井益郎 / すいせん・三浦雄一郎 氏

〔人生設計の技術〕 世界初「精神免  
疫学」を取り入れたアンチエイジング法。  
その驚異の効果と実践法を大公開！  
四六並製 二四四頁 一九八〇円好評刊  
ISBN978-4-7948-1185-1

## 76億人が暮らす「一軒家」

末吉正三

〔地球で起きていることにはすべて  
理由がある〕 76億の「私」の力を結  
集するための警鐘と呼びかけの書。  
四六並製 二二八頁 二六四〇円好評刊  
ISBN978-4-7948-1170-7

## 静かな子どもも大切に

C・ロマン・アラビト / 古賀洋一・山崎めぐみ・吉田新一郎 訳

〔内向的な人の最高の力を引き出す〕  
すべての人が力を発揮できる環境のつくり方やコミュニケーションの構築の仕方を紹介。四六並製 二二八〇頁 二六四〇円

最新刊  
ISBN978-4-7948-1187-5  
Quiet Kids Count  
Curley Bonnie Arvidle  
静かな子どもも大切に  
内向的な人の最高の力を引き出す  
クワイエット・キッズ・カウンティング  
著者：ロマン・アラビト  
訳者：古賀洋一・山崎めぐみ・吉田新一郎



私たちの約半分は内向的な人です。このような人を無視したままで、「学校」や「社会」は成り立つのでしょうか？

## プロジェクト学習とは

S・ボス+J・ラーマー / 池田匡史・吉田新一郎 訳

〔地域や世界につながる教室〕  
教育における公平性を実現する「プロジェクト学習」の実践法を詳説。四六並製 四〇〇頁 二九七〇円

好評刊  
ISBN978-4-7948-1182-0  
Project Based Teaching  
プロジェクト学習とは  
地域や世界につながる教室  
著者：ボス・ラーマー  
訳者：池田匡史・吉田新一郎



あなたが教職を志した理由は何か？  
プロジェクト学習(PBL: Project Based Learning)が教育に与える影響や実践のありかたを学ぶ。

## 社会科ワークショップ

富田明宏・西田雅史・吉田新一郎

〔自立した学び手を育てる教え方・学び方〕 主体的に学ぶワークショップ形式で教室が生き生きと変貌。四六並製 三六四頁 二六四〇円

最新刊  
ISBN978-4-7948-1186-8  
Zinnia  
社会科ワークショップ  
自立した学び手を育てる教え方・学び方  
著者：富田明宏・西田雅史  
訳者：吉田新一郎



子どもの学びを変えたいのなら、まずは教師自身が変わろう！  
「授業のサイクル」を詳しくわかる

## 歴史を

L・S・レヴィス+ディック+K・C・バートン / 松澤剛・武内流加・吉田新一郎 訳

〔生徒をいかに考え方・学び方とその評価〕 多元的民主主義を支える主体者意識を育む歴史の授業実践法。四六並製 三七六頁 二六四〇円

好評刊  
ISBN978-4-7948-1177-6  
歴史を  
Doig History  
歴史の出来事を知ることは「歴史を学ぶ」ことではありません!!  
著者：レヴィス・ディック・バートン  
訳者：松澤剛・武内流加・吉田新一郎



## 等話

松田道雄

〔平等な会話が、あなたの人生と社会を変える〕 互いに問いかけ合う平等な会話II等話を今こそ！四六並製 二四四頁 二二〇〇円

「先端教育」書評  
ISBN978-4-7948-1173-8  
等話  
平等な会話が、あなたの人生と社会を変える  
著者：松田道雄  
今こそ 会話の人間学  
著者：松田道雄



## 学校図書館をハックする

K・A・ホルズワース+S・エヴァンス / 松田ユリ子・桑田てるみ・吉田新一郎 訳

〔学びのハブになるための10の方法〕 学校図書館のポテンシャルを最大限に活かすための実践的ハック集。四六並製 二六四頁 二六四〇円

「学校図書館」書評  
ISBN978-4-7948-1174-5  
学校図書館をハックする  
HACKING SCHOOL  
学びのハブになるための10の方法  
著者：ホルズワース・エヴァンス  
訳者：松田ユリ子・桑田てるみ・吉田新一郎



「自分とカンケーねー場所」のイメージを壊す！

## ぼくのなかの木

コリーナルウケン(文絵) / 島津やよい 訳

〔自然とともにある人間の生を、はじける色彩の層で豊かに描く。自然・生命・環境について考えるのに最適の絵本。A4変上製 五四頁 一九八〇円〕

好評刊  
ISBN978-4-7948-1181-3  
ぼくのなかの木  
著者：コリーナルウケン  
訳者：島津やよい



## まちがいなんてないよ

コリーナルウケン(文絵) / 島津やよい 訳

子どもはみんなアーティスト！想像力と絵を描く喜びをやさしく温かくときはなつ、現代版「てん」日本上陸！A4変上製 五四頁 一九八〇円

好評刊  
A4変型(254×210mm)  
ISBN978-4-7948-1172-1  
まちがいなんてないよ  
著者：コリーナルウケン  
訳者：島津やよい



ジョン・ジェームズ・オーデュボン  
『オーデュボンの鳥——アメリカの鳥類』セレクション

書店員が今、最もおすすめしたい  
注目の鳥の本

■評者 佐藤洋子(書泉グランデ)

『BIRDER(バーダー)』2021年7月号

オーデュボンは、19世紀に活躍したアメリカの鳥類研究者で画家である。初めて見た絵に親



書泉グランデさん5階、「BIRDER」7月号関連の「鳥好きが必ずツボにはまる『良書50冊』」展開の様子。本書も平積みいただいています!

しみを感じ、昨年から私の勤める書店の売り場で推している。図鑑以外の切り口で鳥を知りたかったら本書はおすすめだ。

原書「アメリカの鳥類」は、縦1m×横70cm、全4巻という規格外なもので、その中に収録された435点の中から精選された150点が、A5サイズの本にまとめられているだけでも「買い」だと思う。

本書で紹介されているのは、19世紀にいたアメリカの鳥たち。現在、絶滅あるいは絶滅危惧種になった鳥たちもいくつか収録されている。最初のページにあるカロライナインコがかわいくて

心をつかまれたが、もうこの世にいないと思うとても残念だ。

最近の図鑑は写真で構成されているものが主流だが、本書はイラストというより「絵画」に近いが、羽の色合いや体の特徴、日々の暮らしぶりなど、作者の「この鳥のここを見せたいんだ!」という意図を強く感じる。図鑑は、もっとイラストのものがあってもよいと思う。

夜寝る前に、思いついたページをめくり、鳥たちの会話が聞こえてきそうな生き生きとした姿を見て、「ああ、かわいいなあ」と日々癒されている。

佐藤洋子さんプロフィール: 書泉グランデ5階、動植物・アウトドア・萌え系ミリタリー棚担当。中学生時代に手乗りセキセイインコを飼ったことから鳥好きに。現在は鳥を飼っていないが、ツイッターの鳥動画と、近所の川にやってくる野鳥たちを眺めることが日々の癒しになっている。将来の夢は、ハシビロコウを一日中眺めて暮らすこと。

オーデュボンの鳥

ジョン・ジェームズ・オーデュボン  
「アメリカの鳥類」セレクション  
圧巻の北米野鳥画集・鳥類学最高傑作を小型版・オールカラーで!  
A5並製 二二二頁 二二〇〇円



## 本を売る

## 「喫茶去」の心で

月山・朝日連峰・奥羽山脈と連なる青い山々、緑の果樹園、畑、水田、そして薫風。

色々と大変な時期ですが、刻々と変化する自然の美しさに魅了される毎日、いま感じる書店での変化のお話です。

コロナ禍における自粛生活で、本を求めるお客様は増えていきます。これからの仕事を考えるための資格書はもちろん、数学検定・世界遺産検定などの本も売れています。ビジネス書棚前に立つお客様の平均年齢が若くなりました。文庫本も実用書も、各棚をじっくり回って探すことを楽しむ雰囲気を感じられます。一度の購入冊数も増えているように思います。都会に暮らす子や孫、友人からのリクエストでスマホ片手に本を探し、贈るお客様もおられます。私も叔母や親戚に贈りました。こんな時だからこそ、誰かに関わられるのは嬉しいことです。

歴史書も、気軽に読める読み物から探究的な本、古文書事典と多彩なものが増え、哲学書の需要も微増。また郷土ゆかりの著者によ

る本も、ベストセラー作家の作品のみならず、国際法学者の安達峰一郎氏や比較文学者の芳賀徹氏（ともに山形県出身）の学術書やエッセイなども、棚から読者ののもとへと旅立っています。

ある日、女の子とお父さんが「ものがたり本」を選びに来店された。「小学一年生で読める本はどれですか」とのお問い合わせ。これはムズカシクもやりがいのある仕事です。絵本を卒業して文字の多い本を読むのは初めてだったのでしよう。本人が興味を持てる一冊に辿り着くまで、お父さんも娘さんを急かすことなく、一緒に迷うことを楽しんでおられる様子でした。自分で一冊の本を決めるまでのプロセスは、これからの長い読書生活にきつと花を添えることでしょう。

こうした日常業務での小さな達成感、幸福を感じるところです。目の前の本を手に取り、選び、出会うことが出来る場として書店があります。

感染対策万全の書店で、「喫茶去」（一杯お茶でもどうぞ）の心で、「書店へ、本屋へ、一冊でも、どうぞ」の思いで日々お待ちしています。

TENDO八文字屋 石山泉

本誌表示価格はすべて税込です。

## 書評日誌(5・31~6・13)

書評 紹介 関連記事

- 5・31 ⑩廃棄物資源循環学会誌「野生動物のためのソーシャルディスタンス」(釜田陽介)
- 6・11 ⑩朝日マリオン(プレゼントコーナー)「兵六」
- 6・13 ⑩山形新聞「等話」(著者談)
- 6月号 ⑩ひよこプレスみくくす(東葛西図書館広報誌)「ギヴァー

記憶を注ぐ者」  
2021年夏号 ⑩この本読んで!「まちがいないよ」  
7月号 ⑩散歩の達人「兵六」  
⑩BIRDER(バーダー)「オーデュボンの鳥」(書泉グランデ・佐藤洋子氏)▶p.6

「沖縄タイムス」書評  
ISBN978-4-7948-1161-6



野生動物のための  
ソーシャルディスタンス  
戸川久美

「イリオモテヤマネコ、トラ、ゾウの保護活動に取り組むNPO」 傷ついた自然を癒すための「心の距離」とは、  
四六並製 二六四頁 二四二〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1179-0



「風を感じるこだわりの居酒屋」  
愛され続ける居酒屋の歴史・秘話・魅力を3代目亭主が語り尽くす。  
四六並製 二四〇頁 二二〇〇円

ひょうろく  
「兵六」

柴山雅都

## 本を読む

## 宿題をハックする

全体的に、これまで宿題に関して考えていたことに、新たな考えや視点を加える示唆をもらうことができました。「自主学習ノート」に出会ってから、宿題というものには課題があると感じ、自分なりにやってきましたが、本書を読んだ改めて「宿題だって、子どもにとって楽しい学びの機会であるべきだ」と強く思うようになりました。最近、貴社の教育書を読むことが増え、勉強になっています。(豊橋市 教員 坂口 肇 38歳)

## 歴史をする

「探究的」な歴史学習の実践のためには、歴史を見る「視点」を提示しながら子どもが自ら考えていけるように、教師がデザインしていくことが大切だとわかりました。本書にあるアメリカの高校の実践は、「学び方を学ぶ」プロセスがわ

かるので参考になります。(川崎市 小学校教員 岡田 涉 44歳)

## 新訂 フランク史

扉をめくるといきなり登場する「古事記」の一節。「無名無為 誰知其形(名も無く為も無し、誰かその形を知らむ)」。親しみのある言葉が、「光ありき」から続く世界へと誘ってくれる。徒然草や方丈記など日本中世の古典をも念頭に置きつつ、丁寧な日本語に訳されていてとても読みやすい。フランスそしてヨーロッパの道行きを考えるのに必携の書と思う。(杉並区 放送大学学生 山田 良)

## 好評刊

## 宿題をハックする

〔学校外でも学びを促進する10の方法〕  
S・サクシニョーティン／高瀬裕人・吉田新一郎訳  
二六四〇円

## アナキスト本をよむ

要原典

二四二〇円

## 新訂 フランク史

〔一〇巻の歴史〕  
ツールのクレコリス作／杉本正俊訳  
七一五〇円

## 編集部から

ほとんどの年齢層で投票率が8割を超えるスウェーデンでは、若者が集まって議論するユースカウンシルが各地で定期開催される。乳幼児期から民主主義教育がスタートし、青年期には政治・社会参加の意識が完全に定着するのだ。翻って日本の投票率は一定して低く(20代3割、全体5割)、悪政!無気力!低投票率!悪政!の悪循環を生んでいる。新刊「幼児から民主主義」はスウェーデンの就学前教育のエッセンスを紹介した保育書。特に訳者解説の「声を聴いてもらう経験」が心を打つ。日本ではむしろ幼時より「声を出さずに長いものに巻かれる教育」が行われ、やがて権威への服従と冷笑が身に染みついてしまう。その結果が現在である。本書を題材に、私たちも子どもとともに民主主義を一から学ばねばならない。

## 営業部から

▼直近3ヶ月(2021年4月〜6月)弊社の書籍売上ベスト15をご紹介します。

- ① プロジェクト学習とは
- ② たった一つを変えるだけ
- ③ 「兵六」
- ④ 歴史をする
- ⑤ ギヴアー 記憶を注ぐ者
- ⑥ 学校図書館をハックする
- ⑦ 49歳からの「若返る」教科書
- ⑧ ぼくは にんげん
- ⑨ 地球に降り立つ
- ⑩ まちがいなんてないよ
- ⑪ オーデュボンの鳥
- ⑫ 最高の授業
- ⑬ ぼくのなかの木
- ⑭ 虚構の「近代」
- ⑮ スウェーデンの

小学校社会科の教科書を読む

## SBC(新評論ブッククラブ)のご案内

会員は送料無料で各種特典あり!お申し込みを!

当クラブ(一九九九年発足)は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活動内容を紹介する月刊PR誌「新評論」を定期的に送付しております。入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいただくことで、全商品の中からご希望の本を1冊無料進呈する特典もございます。ご希望の方は小社HPフォームからお送りいただくか、メール、またはハガキにてお名前、郵便番号、ご住所、電話番号を明記のうえ、弊社宛にお申し込みください。折り返し、SBC発行の「入会確認証」をお送りいたします。